

平成30年度神奈川県立歴史博物館出張講座 追加募集一覧

別紙

\*対象欄は、対象となる学校を限定する場合にのみ、記載してあります。  
対象欄空欄の講座は、対象となる学校に制限はありません。

番号	講座名	講座の内容	開催時期	対象
1	考古学の魅力	考古学とは何か。どのような楽しさがあるのかを、身近な遺跡や遺物など（特に縄文時代、弥生時代、古墳時代などの文字を持たない社会の中心として）を通して紹介します。 学校の付近にある遺跡、あるいは講座で話してほしい時代など、個別のご要望にも可能な範囲内で対応します。	6月～3月	
3	「かながわ」と「工芸」	鎌倉彫や眞葛焼など、かながわの文化や歴史と関係の深い工芸品をとりあげ、その歴史や特徴、作品としての魅力について解説します。 講座では、パワーポイントを使用して作品の画像などを紹介します。内容①、②のどちらかを選んで申し込んでください。 ①鎌倉彫－鎌倉で育まれた漆工品－ ②眞葛焼－近代横浜に花開いたやきもの－	6月～7月/ 11月～3月	小学校・ 中学校・ 高等学校
4	もっと知りたい 鎌倉大仏	神奈川の仏像に関するお話をします。特に、鎌倉大仏（高德院阿弥陀如来坐像）について、そのかたちの意味や服装について、実際に鎌倉大仏の真似をしながら学びます。	6月～3月	
5	中世の美術（絵画）	室町時代の山水や花鳥の絵に、室町文化のすがたを探ります。何がどのように描かれているのか。誰が描き、どういった人々が鑑賞したのか。ともに考えながら、室町文化への理解を深めます。	6月～3月	
7	江戸時代の東海道	江戸時代（元禄3年・1690年）に作られた東海道の絵地図（「東海道分間絵図」）をパソコン上に再現し、江戸時代の東海道や旅の様子を学びます。 *この講座は、生徒一人一台のパソコンが必要です。	7月/ 10月～11月	小学校・ 中学校
8	絵図で見る江戸時代	パワーポイントで当館所蔵の日本図・関東図・武蔵国相模国絵図などを見ながら、江戸時代の特徴についてお話します。 学校のある地域が描かれた絵図を見ながら、現在も残っている寺社や江戸時代に作られた石仏なども紹介し、江戸時代から続く地域の歴史について考えます。	8月/ 11月～1月	小学校・ 中学校・ 高等学校
10	近現代の日本美術と社会	近現代の日本美術と社会の関係について、ひろく一般的に講義します。 各論として、幕末明治の美術、洋画と日本画、版画・印刷の歴史、マンガ・アニメの展開、文化史一般と美術の関わりなどが可能です。	12月～3月	

番号	講座名	講座の内容	開催時期	対象
11	神奈川の近現代史	行政機構としての神奈川県と、神奈川県域の成立に関する事、神奈川県立歴史博物館（旧横浜正金銀行本店本館、1904年竣工）・神奈川県庁本庁舎（1928年竣工）などの県内の歴史的建造物に関すること、京浜工業地帯の形成過程などかながわの近代産業史に関することなど、かながわの近現代史に関係するテーマについてお話しします。	9月～3月	
12	身近な歴史	1923（大正12）年の関東大震災から現在までを対象に、身近な歴史について考えます。 例えば、昭和初期に描かれた神奈川県鳥瞰図（全長約4mのパノラマ絵図）の複製や、1964（昭和39）年に開催された東京オリンピックの写真などを通じて、学校周辺の様子を紹介します。	6月～7月/ 9月～3月	
14	博物館・学芸員の仕事	県立歴史博物館では職員がさまざまな仕事をしています。資料を探して、調べて、展示して、解説する学芸員以外にも、本の修理や写真撮影、体験学習を企画する職員もいます。博物館や学芸員の仕事を楽しくお話しします。	6月～3月	